

なぎさ



「満足の2学期」から「期待の3学期」へ

校長 平田 賢司

日本最大のツルの渡来地である出水市には、毎年10月中旬から12月頃にかけて、1万羽を超えるツルが越冬のためシベリアから渡来し、3月頃まで滞留します。ツルの家族は2羽から4羽で行動します。2羽は夫婦で、3～4羽は夫婦と子供たちです。ツルは一度夫婦になると、死ぬまでその相手と一緒に添い遂げるのに加え、一度に2個の卵を産むとされているため、どちらかの組み合わせでいることがほとんどです。羽数が最も多くなる年末年始は、高尾野川河口域の干拓地を訪れ、「冬の使者」が優雅に羽を広げて大空を羽ばたく姿を観察したいと思います。



さて、今年も残りわずかとなりました。この時期、私は自分なりにこの1年どうだっただろうかと振り返りをしています。頑張ったこと、もう少しだったことを整理して考えることで、分かることがあります。なぜできたのか、なぜできなかったのか…、また、何がよかったのか、どうすればよかったのか、いろいろと考えることで次につながります。

「振り返り」は、学校生活の中でとても大切なことです。なぜなら、今日の学習や活動で何を学び、何を理解し、何を考えたのかを自分の言葉にしてまとめることで、学びが深まり自分のものになるからです。また、日常生活の中でも「振り返り」を行うことで、起こった出来事を一度脇において、自分や自分に起こった出来事を客観的に考えます。「どうしてあんなに怒ったのだろうか」とか「あんなに嬉しかったのはどうしてだろう」と一歩引いた位置から自分の行動や出来事を振り返ることができます。本校では、さまざまな活動の場面で、行動目標や数値目標を立てさせ、活動後に個々に振り返りをさせています。この一連の流れにより、「できた自分・できるようになった自分」を実感して、子どもたちの自己肯定感が高まりつつあります。それぞれの「満足の2学期」がそれぞれの「期待の3学期」につながっているのです。

学習発表会

11月7日(火)これまでの学習の成果を発表する「学習発表会」を行いました。今年度は、制限なく参観していただきました。多くの方々の前で、自分たちができるようになったことを見ていただく貴重な時間となりました。各クラスの発表では、笑いあり涙ありの素晴らしい発表でした。毎年恒例の全校児童での発表は、合奏と合唱に挑戦しました。



音楽のつどい

霧島市の小・中学校の児童・生徒による「音楽のつどい」に出演してきました。4年ぶりの出演となり、初めてみやまコンセルの舞台に立つことができました。

緊張した様子も見せていましたが、豊かなハーモニーと美しい歌声を響かせていました。



たぎり高齢者大学との交流

数年ぶりに、学習発表会を参観していただいた、たぎり高齢者大学の方々と交流することができました。

会話をしたり、ゲームをしたりして楽しむことができました。



海岸清掃 ボランティア

福山港での清掃ボランティアを実施しました。毎年、全校児童で取り組んでいます。

今年は、工事中の場所があり、限られた範囲の清掃活動となりましたが、多くのごみを拾うことができました。

少しだけきれいになった福山港を見て、笑顔になった子供たちでした。

民生委員とのグランドゴルフ

コロナ禍で、数年間実施することができなかった民生委員の方々とグランドゴルフを実施することができました。今年度は、前回までより長い時間を設定することができたので、校庭にコースを設定し、ゲームをすることができました。

初めてする子もいたのですが、教えていただきながら楽しむことができました。

最後に、子供たちが種から育てた花の苗をお渡しし、喜んでいただくことができました。

12月行事予定

- 1日(金) 人権集会
- 5日(火) 持久走大会・学級PTA
家庭教育学級
- 14日(木) しろやま号来校
- 22日(金) 終業式
- 28日(木) 仕事納め

歴史と文化の地 黒酢の里

少人数の特色を生かした

自然豊かな「福山小学校」で学びませんか？

「特認校制度」

お問い合わせは、教頭まで。 TEL&FAX 55-2030

福山小学校ホームページ

URL

<http://www5.synapse.ne.jp/hukuyamashou/>



福山小学校ブログ

URL

<http://hukuyamashou.synapse-blog.jp/hukuyama/>

